

【学生向け案内】

文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」
2016年度 東日本第2ブロック・イベント グローバル人材育成フォーラム
第二部 学生英語プレゼンテーション大会出場チーム募集のお知らせ

このたび、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」採択大学(東日本第2ブロック)が主催する「グローバル人材育成フォーラム」が、2016年11月23日(水)に早稲田大学にて開催されます。同イベント第二部では、各大学から選抜された学生チームによる英語プレゼンテーション大会が企画されております。

ついては、以下のとおり英語プレゼンテーション大会に出場する学生チームを募集いたしますので、積極的に応募してください。

記

- 1 開催日時 2016年11月23日(水・祝) 13:00~17:00
- 2 開催会場 早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール
(〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-20-14)
- 3 開催テーマ Networking among Local Communities for Global Society
グローバル社会につながる地域社会ネットワーク
- 4 テーマ趣旨 Create a project in which Japanese university students bring together local communities, in Japan and overseas, at the grassroots level, with "sustainability" in mind.
日本の大学生と国内外の地域社会が草の根レベルで一体となってより良いグローバル社会を実現するためのプロジェクトを、「持続可能性」を考慮に入れて創出してください。
- 5 発表方法 英語による10分間のプレゼンテーション
- 6 出場単位 1チーム3~5名
※ 学部生(1~4年生)に限ります。
※ 外国人留学生は全体の半数を超えない範囲で参加可能です。
- 7 審査基準 審査項目に沿って60点満点方式で審査を行います。
- 8 審査項目 以下①, ②の項目・点数の合計点で審査されます。
各項目の詳細は「参考1」をご参照ください。
① 内容(4項目各5点満点×2倍=40点満点)
A テーマとの合致
B 独創性・創造性
C 実現可能性
D 論理構造
② 表現・構成(4項目各5点満点×1倍=20点満点)
E 分かりやすさ
F 視覚情報の効果
G プレゼンテーション全体の構成
H メンバーの役割
- 9 表彰 本選審査員により1位から3位までを選び、表彰。

- 10 使用機材 プレゼンテーションで使用できる機材は以下の通りです。
PC/プロジェクター/マイク/音声ケーブル
- 11 申込方法 以下の資料を作成し、国際連携事務室（担当：東澤）までメールで提出してください。提出先メールアドレスは ico@mics.meiji.ac.jp です。
(1) エントリーシート（専用用紙，A4サイズ片面1枚）
(2) チームメンバー紹介（専用用紙，A4サイズ片面1枚）
【記載内容】チーム名（日・英），メンバー紹介，略歴，顔写真
(3) 発表内容要旨（日・英）（専用用紙，A4サイズ片面1枚）
【記載内容】プレゼンテーションタイトル（日・英），要旨（日・英）
※ 必須記載事項，レイアウトの注意点について「参考2」をご確認ください。
- 12 申込期限 2016年9月30日（金）17：00必着
- 13 留意事項 以下の留意事項を確認の上，応募してください。
(1) 2016年11月23日（水・祝）は休日授業実施日となりますが，本イベント出席による「公欠」措置はありません。
(2) 複数チームの応募があった場合は，学内選考会（2016年10月6日（木）午後6時～）にて1チームを選抜しますので，必ず全員出席してください。
(3) 申込後の提出物の差替は一切不可とします。
(4) イベント当日の出場チームは8大学（8チーム）です。
(5) イベント当日に配布されるプログラム（配布物）には，各大学選出チームの顔写真や氏名が掲載される予定です。
(6) プレゼンテーションの様子は，後日，実施報告書等に掲載されます。著作権や肖像権を侵害しないよう留意して構成してください。

【参考】学内選考以後のスケジュールについて

STEP 1 参加申込【申込期限：2016年9月30日（金）17：00必着】

STEP 2 学内選考会【2016年10月6日（木）午後6時～】

※複数チームの応募があった場合，学内選考会を開催します。

STEP 3 予選審査【2016年10月29日（土） 12：30～17：00（予定）】

応募大学が多数の場合，中央大学にて予選会が開催されます。

予選の有無はエントリー数の集計終了後，連絡があります。

■会 場 中央大学 多摩キャンパス

■選出方法 3～4グループに分かれて本選と同様にプレゼンテーションを行い，審査基準に基づき審査を行い，上位8チームを選出します。

■審査基準 本選に準じます。

STEP 4 本選会場下見【2016年11月8日（火）（予定）】

STEP 5 プレゼンテーション【イベント当日：2016年11月23日（水・祝）】

以 上

(参考1) 審査項目一覧

評価項目		評価基準
内容 Contents	A Theme Applicability テーマとの合致	Does the presentation match the competition theme? プレゼンテーションの内容が与えられたテーマに沿っているか。
	B Originality/Creativity 独創性・創造性	Is the idea unique? アイデアは学生らが考え出した独創的なものであるか。
	C Feasibility 実現可能性	Is the content based on actual data and does it have high feasibility? 内容は実際のデータに裏付けされ、実現可能性の高いものとなっているか。
	D Logical Structure 論理構造	Is the presentation structure logical and consistent? プレゼンテーションの構造は、論理的で矛盾がないか。
5点×4項目×2=40点満点		5 points x 4 criteria x 2 = 40 points
表現・構成 Expression & Composition	E Easy-to-understand 分かりやすさ	Is the explanation clear with vocabulary appropriate for the audience, good articulation, and effective use of non-verbal communication? 発表内の解説は、語彙や発声、非言語的コミュニケーションの効果的使用に伴って明瞭になっているか。
	F Effectiveness of Visual Information 視覚情報の効果	Is the visual information appropriate for the presentation contents? 資料等の視覚情報は、プレゼンテーションの内容に沿った適切なものであるか。
	G Presentation Balance プレゼンテーション全体の構成	Is the speaking, performance and visual information well balanced and appropriate? 発話、演技、視覚情報などが適切にバランスよく構成されているか。
	H Members' Roles メンバーの役割	Are all members participating in the performance? チームのメンバー全員がプレゼンテーションに参加しているか。
5点×4項目×1=20点満点		5 points x 4 criteria x 1 = 20 points

(参考2) 提出書類作成について

右のイメージを参考に、大学名と大学ロゴの位置、必須記載事項に留意して作成してください。

A チームメンバー紹介	B 発表内容要旨 (日英)
(左上) 大学名+ロゴ	(右上) 大学名+ロゴ
A4サイズ 1枚	A4サイズ 1枚
【必須記載事項】 -チーム名 (日英) -メンバー紹介、略歴等 -メンバー顔写真 -大学名+ロゴ等 (ページ左上)	【必須記載事項】 -プレゼンテーションタイトル (日英) -発表要旨 (日英) -大学名+ロゴ等 (ページ右上)
レイアウト自由	レイアウト自由